

■発行 自由民主党八千代市支部  
 ■所在地 八千代市大和田新田 1054 - 50  
 茂呂つよし県議事務所  
 ■電話 047-480-0244

# 自由民主党 八千代市支部だより

## 自由民主党八千代市支部は 市民みんなが活躍できる 明るい八千代市を目指しています

**茂呂** 本日は、小林鷹之衆議院議員と、豊田俊郎参議院議員にはお忙しいところお時間を割いていただきありがとうございます。お二人には八千代市の未来像を語っていただこうと企画いたしました。この度の第3次安倍第2次改造内閣において、小林衆議院議員におかれましては「防衛大臣政務官」、豊田参議院議員におかれましては「内閣府大臣政務官」にご就任されました。改めて、抱負をお聞かせください。

**豊田** 去る8月5日に「内閣府大臣政務官」を拝命いたしました。主な担当は、国際平和協力業務、沖縄及び北方対策、科学技術・イノベーション政策、宇宙政策、クールジャパン戦略、知的財産戦略、男女共同参画、少子化対策、共生社会政策等です。さらには、IT政策、



一億総活躍、働き方改革、女性活躍、再チャレンジ、拉致問題等について、それぞれ担当する大臣を補佐することも担当となっています。責任の重さをしっかりと受け止め、全力を尽くしてまいります。

**小林** 先般、防衛大臣政務官を拝命しました。国民の生命・財産を守り抜くことは、国政に課された使命の一つ。特に最近、南シナ海や東シナ海にて中国による力を背景とした一方的な現状変更の試みがエスカレートしています。北朝鮮は核とミサイルの開発を続け、国際社会を挑発しています。こうした動きは、我が国にとって現実的かつ深刻な脅威であり、地域及び国際社会の平和と安定を著しく損なうものです。



緊迫度を増す中で、国際社会と連携し、日米同盟を基軸とした抑止力の強化や自衛隊の対処力を高めるべく、稲田朋美防衛大臣をしっかりと支え、我が国及び世界の平和と繁栄に貢献できるよう、全力を尽くす覚悟です。

**茂呂** ありがとうございました。我が国の発展のために、ここ八千代市の発展のために、政務官として一層ご活躍されますようお願い申し上げます。さて、八千代市を地元とする国会議員と

して是非話したいことをお聞かせください。

**小林** 国政のもう一つの使命は、国民生活を豊かにすることです。経済は成長軌道に乗りつつあるものの、八千代を含め、「暮らしが良くなった」という声はまだまだ小さい。国全体の人口が減少する中で、逆に成長を実現していくことは並大抵のことではありませんが、特に、挑戦する意欲のある方々の背中を積極的に支援していくことを通じて難局を突破していきます。八千代市のみならず、国の立場から、特に尽力したいのは、第一点目として、若い方々が持てる力を最大限に発揮できるような子育て・介護の環境整備、第二点目として、農産品輸出強化のための物流ネットワーク整備や、我が国の高い技術力を軸とした質の高いインフラ輸出、そして、三点目として、中小企業の生産性向上のための支援です。なお、成長と分配の好循環を生み出すことに傾注しながらも、財政規律を過度に緩ませる動きとは対峙していきます。

**豊田** 私は、平成15年から11年間八千代市長を務めさせていただきました。その間、「健康福祉」の分野では、東京女子医大の開設、看護師等修学資金貸付制度の創設など、「教育文化」の分野では、市民会館のリニューアル、学校給食センターの移転整備など、「安心安全」では、免振対応の消防本部や高機能消防指令センターの整備など、「環境共生」の分野では、最新遮水構造と長期埋め立容量を持つ最終処分場の整備など、限りある財源と、国・県からの補助制度を最大限活用しながら、市民目線に立った事業を進めてきたと自負しています。今、新たなステージであります参議院議員として、国と八千代市との橋渡しをしっかりと果たし、また、八千代市からの情報をしっかりと国に伝えてまいります。そのためには、市長と市議会議員、それに県議会議員、国会議員との強い連携が不可欠であります。そのことが、八千代市を更に発展させ、市民の皆さんが幸せを実感することの出来るまちづくりに繋がる極めて大切なことであると確信しています。

## 誰もが安心して暮らしていける 社会を実現

**茂呂** 私は、今年の県議選におきまして初当選をさせていただき、早1年半を迎えようとしています。東京女子医大を救命救急センターに指定するよう求め、また、子育て支援の充実、地球温暖化対策など、県議会の場で



意見を申し述べ、さらには、八千代市中央図書館の駐車場やトイレの問題については、県に要請し実現することが出来ました。今後におきましては、2020年には東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されますが、千葉県内でも何か所か会場となる予定になっています。会場の整備はもちろんのこと、東京と千葉、会場と会場を結ぶアクセスの整備が急務であります。今後も、様々な課題を解決するために、国や県と八千代市のパイプ役として積極的に働いてまいります。最後に、未来の八千代市の姿について、ご意見をお聞かせください。

**豊田** 今、安倍政権が打ち出している「一億総活躍社会」の実現こそ、未来の八千代市の姿であろうかと思えます。「若者も、高齢者も、女性も、男性も、障害のある方も、いちど失敗を経験した方も、一人ひとりが家庭や地域や職場で自分を発揮し、生きがいをもてる社会の実現、全員参加型の社会の実現」—いわゆる“一億総活躍プラン”を、着実に推進する、その結果が八千代市の未来の姿ではないかと考えています。

**小林** 時折、「八千代には特長がない」という声を聞きますが、私はそうは思いません。八千代が誇れる特長は「アクセスの良さ」。「自然」そして「都心」へのアクセスです。未来の八千代や日本を担っていく子供たちに多くのチャンスを与えられる街です。柔軟な発想、折れない心。他の自治体との比較においても、子供の可能性を育む場として素晴らしい環境です。勿論、改善・克服すべき点は多々あります。それを前向きな思考で突破していく役割が政治にはあります。八千代で育つ子が、将来、世界に羽ばたくのもよし、地元で新たな発想を取り入れつつ家業を継ぐのも、起業をするのもよし。目先のことではなく、中長期的な視点に立って、市民の皆様と共働、共汗する自由民主党でありたいと思います。

**茂呂** ありがとうございました。今後とも力を合わせて、八千代市の発展のため尽力してまいります。

紙面の都合上、対談の内容の一部を抜粋して掲載をさせていただきました。

自民党八千代市支部では

# 八千代市長候補を公募します

全国的にさらに少子・高齢化が進み、八千代市においても今後、人口減少は避けることは出来ません。この急激な変化に対応するため福祉、医療、社会保障のさらなる充実が求められています。

特に要望の多い待機児童対策については、保育の受け皿整備はもとより、担い手の保育士の処遇改善を行い、保育の質の向上も図っていかねばなりません。

一方で、災害対策や公共施設の老朽化対策も不可欠です。特に市役所本庁舎については防災拠点としての機能の確保が危ぶまれており早急な対応が必要です。

また、景気対策、地方創生の取り組みも積極的に進めなければなりません。

このように八千代市では、厳しい財政状況の中、数多くの課題を抱えています。

これらの課題を着実に克服するため、優れた政策能力、経営能力を有する人が求められています。

そこで、自民党八千代市支部では、八千代市を愛し、信念と情熱をもって八千代市の街づくりに積極的に取り組んでくれる市長候補者を広く公募し、応援したいと考えております。

皆様の応募をお待ちしております。

## 八千代市長選挙自民党推薦者公募について

### 自由民主党八千代市支部からのお知らせ

自由民主党八千代市支部は2017年5月の八千代市長選挙を控え、推薦候補者を公募することに致しました。また、新規に公募の要項を定め、その選考を行います。

#### 八千代市長選挙自由民主党推薦者公募要項

**公募実施選挙区** 八千代市

**応募資格**

- ① 日本国籍を有する25歳以上の方
- ② 自薦・他薦は問いません
- ③ 八千代市在住の方が望ましい

**審査基準** 選考委員会が、公正・公平・透明性をもって次の基準で審査します。

- ① 八千代市を愛し、行動力のある人
- ② 優れた政治感覚、政策能力、経営能力を有する人
- ③ 清新・清潔な人
- ④ 信念と情熱を持って取り組んでいく人

**募集期間** 平成28年9月17日～平成28年10月11日(必着)

**提出書類**

- ① 申請書 1枚 (指定用紙)
- ② 履歴書 1枚 (指定用紙)
- ③ 戸籍謄本 1通
- ④ 論文(応募動機、基本政策等) 1600字程度
- ⑤ 他薦の場合は、その推薦理由

※申請書・履歴書は指定用紙です。

指定用紙は自由民主党八千代市支部公募選考委員会で受け取れる他、

自由民主党八千代市支部

(<http://t-moro.com/>)

自由民主党千葉県参議院選挙区第六支部

(<https://toyodatoshiro.jp/>)

自由民主党千葉県第二選挙区支部

(<http://www.kobayashi-takayuki.jp/>)

の各ホームページ内からダウンロードが可能です。

※提出書類は返却いたしませんので、ご了承ください。

#### 【選考日程】

- ① 一次審査(書類審査)
- ② 二次審査(面接) 10月15日
- ③ 公開討論会 10月23日 午後6時45分から  
八千代市市民会館小ホール

尚、選考は自民党所属の国会議員、県議会議員、八千代市議会議員により行います。

#### 【書類提出先・お問い合わせ先】

自由民主党八千代市支部公募選考委員会

〒276-0046 八千代市大和田新田310

参議院議員豊田俊郎事務所内

TEL: 047-480-7777

FAX: 047-480-7377